



四中の伝統 「15歳の姿」

校長 平山 公紀

明日は卒業式です。3年生が四中を旅立っていきます。その3年生は、最上級生として、数々の場面で1・2年生が目指す姿を示してくれました。

運動会では、「全力で競技、全力で応援」を見事に体現し、学校全体を力強くリードしてくれました。「むかで競走」でのゴール後に自然とあふれた涙、大縄跳び「一致団結」に向けて色別で組んだ一体感のある円陣、新種目「綱引き」での3年生の雄たけび、そして「部活動対抗リレー」での工夫を凝らしたパフォーマンスなど、どれも強く心に残っています。

また、音楽会での3年生の合唱も忘れられない場面の一つです。どのクラスの合唱も、聴く人の心を大きく揺さぶるものでした。学年合唱では、歌声だけでなく、ステージに立つ姿勢そのものに、3年生が歩んできた時間の重みと、仲間への深い信頼が表れていました。

このような3年生の姿に、私は四中の伝統を感じるとともに、ぜひ後輩たちにも受け継いでほしいという思いをもちました。3年生の姿、そして四中の伝統の土台となっているものは何かと考えたとき、それは「仲間を思う気持ち」や「周りの人への感謝」ではないかと感じています。これらは、3年生になって急に身に付くものではありません。1年生からの経験の積み重ね、さらに言えば、義務教育9年間の歩みの中で育まれてきたものだと思います。3年生になってがんばるのではなく、これまでのがんばりが「15歳の姿」として表れているのです。

明日の卒業式では、3年生が、仲間への思いや周りの人への感謝の気持ち、そしてこれからの決意を、自分たちなりの形で表現してくれることでしょう。3年生は、成長した姿を会場みなさんに堂々と示してください。



1・2年生は、その3年生の姿をしっかりと目に焼き付け、四中の伝統を心で感じ取り、1年後、2年後の自分、これから目指す姿を思い描いてください。そして、3年生への感謝と敬意の気持ちを、式での態度、拍手、合唱に込めて、門出を心からお祝いしましょう。

【ご家庭、地域の皆様】

今年度も本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。教職員だけでは行き届かない部分を支えていただき、生徒の活動の幅を広げ、充実した教育活動につなげることができました。また、3月14日（土）に開催しました「三鷹中央学園防災フェスティバル」におきましても、多くのご協力をいただきました。学園3校合同での初めての取組でしたが、皆様のお力により無事に終えることができました。今後も、学園を核とした地域のつながりと地域防災の輪が広がっていくことを強く願っております。

生徒の健やかな成長には、学校だけでなく、多くの大人の関わりが欠かせません。今後も、防災教育や放課後の居場所づくり、授業支援、ボランティア活動等へのご理解とご支援をお願いいたします。1年間、本当にありがとうございました。



《1年 能の授業》

3月11日(水)、総合的な学習の時間に能楽師の山中^{がしょう}遊晶さんをお招きして、日本の伝統芸能「能」について学びました。能の歴史についての説明の後、目の前で『老松』の一節を演じていただきました。迫力があり、皆見入っていました。動きやセリフの意味を教えていただいてから同じ能を見るとまた見方が変わっておもしろさを感じました。実際の能面や扇も見ることができ、よい経験となりました。



《3年 生命(いのち)の安全授業》

3月6日(金)の3・4校時に、体育館にて『生命の安全教育』を実施しました。講師の助産師、保健師、看護師でもある工藤 有里さんをお招きしての講演とグループディスカッションという内容でしたが、卒業を目前に控え、新しい環境へと踏み出す3年生にとって、あらためて『自らの性』について考える貴重な時間となりました。



講演の内容は、『性』の理解に少し踏み込んだもので、『日常生活で周りの人に聞きづらいことでも、責任をもって知ることが大切であること。』『自分の身体を大切にすること。そして相手の身体も大切にすること。』『自分で困った時には、ためらうことなく、相談すること。また、相談できる相手がいる環境をつくること。』『異性の身体の仕組みを知り、相手に気配りをして接すること。』などの大切さを教えていただきました。

15歳のこの時期だからこそ学んでほしい、『自分の性について理解しないと自分を守れない』ということを、生徒たちも実感



している様子でした。男女混合で行ったグループディスカッションも互いの考えを共有するよい機会となりました。

《卒業式予行》

3月17日(火)に卒業式予行が行われました。最初で最後の全校での卒業式練習でしたが、皆よい緊張感の中で臨むことができました。当日は直接言葉を交わすことはできませんが、思いを込めた合唱と真剣な態度で互いに祝福と感謝の気持ちを伝え合う、すばらしい卒業式にしてほしいと思います。



《三鷹中央学園 防災フェスティバル》

3月14日(土)、三鷹中央学園の3校で防災フェスティバルが開催されました。中学生はこの日見学に来た小学生や地域の方へレクチャーをしながら、また一緒に考えながら、自分たちができる防災について発表しました。小・中9年間を通した防災学習の成果を堂々と発表してくれました。お越しいただいた皆様、ありがとうございました。

【1年】 防災設備の説明や応急救護の体験

煙ハウス体験、パーテーション体験、非常電話、防災倉庫、応急給水設備、AED 訓練、包帯法訓練、担架搬送訓練についてそれぞれ生徒が実演や説明を行いました。



【2年】 HUG (避難所運営ゲーム) 体験

学校の敷地に見立てた模造紙上に、次々現れる避難者・イベントカードを配置していくゲームです。正解はないものの、適切な判断力が求められるため、議論がとても盛り上がっていました。小学生の鋭い指摘に中学生が驚くシーンもあり、学び合いの楽しさを実感しました。



【3年】 避難所開設訓練

実際に学校が避難所として開設された場合、どんな準備が必要か、設備を実際に組み立てながら、話し合いを行いました。その後、実際に避難所が開設されたという想定で、生徒が総務班や衛生班などに分かれてそれぞれの役割を体験しました。



第2部では、三小の体育館にて吹奏楽部が演奏を行いました。また、当日の取組の報告を1年市川ひかりさん、星菜々乃さん、2年鈴木凜央さん、大西稀莉さん、3年武部天音さん、中川葵羽さんが行いました。中央学園フォトコンテストの表彰もあり、鳥海聡介さんの「お久しぶりの雪」が最優秀賞、佐藤優衣さんの「三小と四中の絆」が優秀賞として表彰されました。



《生徒の活躍》

三鷹市教育委員会表彰

2年A組 加藤あずさ（継続的なボランティア活動による表彰）

令和7年度 第75回東京都公立学校美術展覧会

自画像・鉛筆デッサン

3年B組 長谷部 花凜

3年B組 マコーミック クリスティ

3年D組 土戸 涼太郎

3年D組 畠山 紫央



社会を明るくする運動 東京都推進委員会主催作文コンテスト

佳作 1年A組 面谷 元晴 『孤独にしない社会へ』

東京都人権作文コンクール

多摩東人権擁護委員協議会長賞 2年D組 上田 みらい 『誰もが幸せになるために』

三鷹委員賞（優良賞） 2年B組 飯島 桃音 『気づかぬうちの差別』

体育優良生徒体育努力生徒

体育優良生徒 3年B組 山本 大耀

3年D組 堀川 紗良

体育努力生徒 3年E組 幡谷 海琴

小さな善行賞

1年B組 島根 彩乃

1年C組 柏原 葵

1年D組 遠藤 梨紗

2年D組 山部 綾子

2年C組 岡村 咲良

東京都中学生アンサンブルコンテスト

管楽六重奏 銀賞

毎号、三鷹中央学園各校の様子が分かるHPのQRコードを掲載します。ぜひ、各校の取り組みをご覧ください。

「第三小学校」



「第七小学校」



「第四中学校」

